

Copyright Notice

This document is provided under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License (CC BY-NC-SA 4.0):

<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/>

You are free to:

- Share — copy and redistribute the material in any medium or format
- Adapt — remix, transform, and build upon the material

Under the following terms:

- Attribution — You must give appropriate credit to the publisher, provide a link to the license, and indicate if changes were made. You may do so in any reasonable manner, but not in any way that suggests the licensor endorses you or your use.
- NonCommercial — You may not use the material for commercial purposes.
- ShareAlike — If you remix, transform, or build upon the material, you must distribute your contributions under the same license as the original.

About the Project

This document was created with the permission of participating publishers as part of the Japanese Multi-Volume Sets Discoverability Improvement Project, funded by the Council on East Asian Libraries and the Mellon Foundation for Innovation Grants for East Asian Librarians.

『龍池会報告』 総目次

凡 例

一、本目次は、『龍池会報告』（龍池会刊）の明治十六年十月に刊行された旧一号及び同十八年六月から同二十年十二月までに刊行された一号から三十一号までの各号の総目次である。

一、頁数を（ ）で括ったものは、その頁の後の綴（折）込であることを示す。

一、原本に見出しのない記事は、内容の要旨を適宜まとめて新たな見出しとした。

一、原則的に、旧漢字は現行表記に統一した。

同前評

論説

陶漆器ノ販路ヲ拡張スル方策(一)

塩田 真

35

雑件

美術科

観古美術会

●第三号 (明治十八年八月三日)

本会記事

七月十九日例月小会

会頭照会書(二通)

総裁宮殿下演述大意

会頭演説大意

小会出品品目

同前評

委員心得案

会頭演述大要

32

会頭照会書

四月二十六日例月小会

小会出品品目

同前評

鴨長明伝記

同

●第四号 (明治十八年九月三日)

本会記事

五月十七日例月小会

小会出品品目

同前評

論説

陶漆器ノ販路ヲ拡張スル方策(二)

雑件

第六回観古美術会

金工博覧会略報

佐野常民

65

67

69

大和守鴨縣主長尹

安芸守鴨祐熙

73

75

75

76

塩田 真

79

92

93

●第五号 (明治十八年十月三日)

本会紀事

六月二十一日例月小会

小会出品品目

同前評

八月十六日例月小会

会頭通知

小会出品品目

同前評

本会議員姓名

本会委員姓名

論 說

陶漆器ノ販路ヲ拡張スルノ方策(三)

第四号中正誤

塩田 真

97

99

99

100

101

101

102

104

107

108

111

117

121

本会紀事

九月二十日例月小会

小会出品品目

同前評

十月十八日例月小会

總裁宮演說大意

会頭演述

龍池会委員処務規程

会頭演說 (於觀古美術会場)

雜 件

独乙国金工万国博覽会事務官第三回報告

東洋絵画会

同好会私立絵画共進会

橋本抱鶴氏没

第五号正誤

123

123

124

126

127

128

130

132

136

141

141

142

142

145

●第七号 (明治十八年十二月三日)

本会紀事

十一月五日臨時會議

147

十一月二十一日例月小会

150

小会出品品目

151

同前評

152

講説

絵画論

下條正雄

153

金属器ノ貿易ニ付テ一言ス

松尾儀助

160

第六号正誤

166

●第八号 (明治十九年一月三日)

169

本会紀事

明治十八年十二月六日例月小会

171

小会出品品目

171

同前評

173

講説

彫刻術ノ異見

朝日 升

175

美術会開設之儀ニ付願

188

●第九号 (明治十九年二月三日)

193

本会紀事

一月二十四日例月小会

195

小会出品品目

195

同前評

196

一月中入退会者

199

講説

画工諸君ニ一言ス

前田健次郎

200

第七号正誤

214

●第十号 (明治十九年三月三日)

217

本会紀事

二月二十一日例月小会

219

小会出品品目

219

二月中入退会者

221

論 說

陶漆器ノ販路ヲ拡張スルノ方策(四)

塩田 真 223

雜 件

辰ノ口第一勸工場

234

東洋絵画共進会

236

第二回鑑画会

237

第八号正誤追

238

第九号正誤

238

●第十一号 (明治十九年五月十七日)

241

本会紀事

三月二十一日例月小会

243

小会出品品目

243

同前評

244

三月中入退会者

245

四月十八日例大会兼小会

246

総裁祝詞

有栖川宮

246

副会頭答辭

榎村正直 247

事務報告

榎村正直 248

会計報告

井野辺真幸 251

小会出品品目

252

同前評

254

講 話

本邦画談(一)

黒川真頼 257

龍池会会計表

(262)

第十号正誤

263

●第十二号 (明治十九年六月十日)

265

本会紀事

講 話

本邦画談(二)

276

七宝瑠瑯之説(一)

ドクトル、

ヂ、ワグネル

278

正 誤

285

植田豊橋口訳

龍池会報告 第二卷目次

●第十三号 (明治十九年六月二十日)

本会紀事

第七回観古美術会行幸について

同会審査例規

同会賞牌褒状贈与ノ儀御届

同会審査官派出ノ儀願書

同会農商務省派出審査官氏名

●第十四号 (明治十九年七月二十日)

本会紀事

第七回観古美術会

褒賞贈与式ノ次第

總裁宮祝司

1

3

14

18

19

21

審査長演述

出品人総代答詞

褒賞受与者一覽

論説

七宝瑱瑯ノ説(二)

雑件

四月中入会者

五月中入会者

大日本美術新報との違いについて

●第十五号 (明治十九年八月二十日)

本会紀事

第七回観古美術会

褒賞受与後の出品物について

下條正雄

山崎董詮

ドクトル、
ヂ、ワグネル

植田豊橋口訳

29

32

36

44

44

45

49

51

51

審査員・出品人による講話会について	51	第七回観古美術会・事務所陳列館報告大意	佐野常民	75
閉場式について	51	例会出品品目		79
茶会について	51	同前評		81
列品取片付について	52	六月中入会者		82
五月例小会休会について	52	本会報告編輯ノ主任定メ		82
会事務所の上野公園内への移転について	52	論 説		
論 説		龍池会ノ前途(一)	平山成信	83
陶漆器ノ販路ヲ拡張スルノ方策(五)	59	今ノ画工ハ皆無派ナリ	前田香雪	88
雑 件		翻 訳		
工芸品共進会	66	美術工業ノ概論(一)(ファルケ氏美術工業論抜萃)	ファルケ	96
会員某氏ノ報	67	第一章 形状ハ実用ニ原ス	平山英三訳	
第十三号正誤	70	雑 録		
第十四号正誤	70	第七回観古美術会出品解説	川崎千虎	100
●第十六号(明治十九年九月二十日)	73	牧溪之絵由来之覚	益田玄蕃頭	101
本会紀事		図 版		
六月二十日例会	75	五條三位俊成卿蘆田鶴乃文	酒井文子	(102)

牧溪筆猿猴の図
毛利元徳 103
第十五号正誤 105

●第十七号 (明治十九年十月二十日)

本会紀事

七月十一日例会

例会出品品目

同前評

七月中入退会者

八月中入退会者

論説

浮世絵師に一言す(一)

翻訳

仏国応用美術中央会ノ沿革

美術工業ノ概論(一)

第二章 流動体ヲ容ルベキ器物ノ形状

フアルケ
平山英三訳

122

ウージェーヌ、ウエロン
平山成信訳

117

前田香雪

112

111

111

110

109

109

107

参考図一〜三
参考図四〜五
雑録
第七回観古美術会出品陶磁器各国一覽
川崎千虎 130
第十六号正誤 139

本会紀事

●第十八号 (明治十九年十一月二十日)

本会紀事

十月十七日例会

例会出品品目

同前評

查戸二郎作狛犬参考図

会頭演説

演説・熟練ト精神

九月中退会者

十月中入会者

論説

大森惟中

153

佐野常民

148

145

144

143

143

141

139

130

127

125

龍池会ノ前途(一)	平山成信	164	雜 録	大森惟中	210
浮世絵師に一言す(一)	前田香雪	170	日光要観(一)		
東京ニテ屈指ノ牙角彫刻家		175	天造ノ美術		213
第十七号正誤		178	考古隨筆		
●第十九号(明治十九年十二月二十日)		181	第一段 画工ノ注意	川崎千虎	220
本会紀事			図 版		
十一月二十一日例会		183	五醍醐天皇宸影図		223
例会出品品目		183	同前拡大図		225
同前評		184	正 誤		227
ドクトル、ワグネル氏の演述について		188	●第二十号(明治二十年一月二十日)		229
十一月中入退会者		189	明治二十年中常会出品順次(表)		230
論 說			本会紀事		
美術ノ要用(一)	ドクトル、ワグネル	189	明治十九年十二月五日例会		231
翻 訳			例会出品品目		231
カンニッツ氏紋様説摘訳(一)	カンニッツ 平山英三訳	206	同前評		233
			十二月中入会者		239

論 說

美術ノ要用(一)

ドクトル、ワグネル

239

会頭談話ノ大意

佐野常民

256

浮世絵師に一言す(三)

前田香雪

262

織物染物ノ説(一)

塩田 真

267

荒川氏仏国製絹ノ説

荒川新一郎

268

翻 訳

カンニッツ氏紋様説適訳(一)

カンニッツ
平山英三訳

273

雑 録

高岡銅工ニ答フル書(一)

林 忠正

277

第十九号正誤

291

龍池会報告 第三卷目次

●第二十一号 (明治二十年二月二十日)

明治二十年中常会出品順次 (表)	2
本会紀事	1
一月十六日例会	3
例会出品品目	3
同前評	6
平山成信写真寄附品目	13
一月中入退会者	14
図按出品手續	15
図按宿題	17
論 說	
美術は東西一致	18
織物染物ノ説 (一)	26

山本五郎
塩田 真

18
26

山岡氏染物ノ説 翻 訳

カンニッツ氏紋様説摘訳 (三)	33
アッシリエン及びペルシエン式	33
印度及び支那式	36
参考図	(38)
雜 録	
高岡銅エニ答フル書 (二)	39
日光要観 (二)	56
第二十号正誤	62
●第二十二号 (明治二十年三月二十日)	65
常会出品課題及び図按宿題 (表)	66
本会紀事	

カンニッツ
平山英三 訳

二月二十六日例会

例会出品品目

同前評

印刷局寄贈図書

二月中入退会者

出品図案品評手続

論説

美術の心得(一)

翻訳

工芸学校及び博物館組織法案(一)

雑録

日光要観(三)

考古隨筆

第二風

図版

聖武天皇御剣之図

第二十一号正誤

67

67

68

72

73

73

前田香雪

75

アントナン・ブルースト

平山成信訳

81

大森惟中

90

川崎千虎

96

(98)

99

●第二十三号(明治二十年四月二十日)

常会出品課題及び図按宿題(表)

本会紀事

三月十九日例会

例会出品品目

同前評

図案出品について

三月中退会者

前号出品図案品評手続中第四項證書褒状書式

論説

海外輸出品ノ話

人体技術解剖学講話(一)

翻訳

工芸学校及び博物館組織法案(一)

美術工業ノ概論(三)

第三章 製器ニ於テ材料ト美術トノ關係

101

102

103

103

104

107

107

108

松尾儀助

108

大熊氏広

114

アントナン・ブルースト

平山成信訳

ファアルケ
平山英三訳

119

127

129

雜 録

考古隨筆

第二段 金欄考

川崎千虎 132

図 版

卓

平山英三 (136)

茶木之書牘

(136)

第二十二号正誤

137

●第二十四号 (明治二十年五月二十日)

139

常会出品課題及び図按宿題 (表)

140

本会紀事

四月二十四日総会

141

総会出品品目

141

同前評

144

会頭事務報告

佐野常民

152

龍池会会計表

(154)

龍池会会館建築費寄附金会計表

(154)

会頭副会頭継続について

156

総裁告辞

有栖川宮

156

会頭答詞

佐野常民

157

四月中入退会者

158

本会会館建築願書並御指令

158

論 説

裸体ノ彫像画像ヲ論ス

細川潤次郎

159

建築裝飾上ノ話

塩田 真

168

参考図

(172)

人体技術解剖学講話(一)

大熊氏広

177

第一 人体骨格ノ後面 (図)

(178)

第二 人体骨格ノ側面 (図)

(178)

翻 訳

「ニュルンベルグ」府王国美術工芸学校規則(一)

平山英三訳

183

龍池会図案点数表

190

図 版

珈琲具白陶具浮上ヶ模様三分二ノ図 齋藤知三 (194)

第二十三号正誤 195

●第二十五号 (明治二十年六月二十日) 197

常会出品課題及び図按宿題 (表) 198

本会紀事

五月二十一日常会 199

常会出品品目 199

同前評 200

五月中入退会者 203

建築願書改定について 204

論説

工芸の奨励に關し将来望を属すへき事項(一)

山岡次郎 204

眼の感 大森惟中 218

巴理府万国大博覽会場図の説明 大熊氏広 229

美術の心得(二) 前田香雪 235

翻訳

「ニュルンベルグ」府王国美術工芸学校規則(一)

平山英三訳 241

雜録

日光要観(四) 大森惟中 246

龍池会図案点数表 252

図版

巴理府万国大博覽会場説明ノ附図 (254)

第二十四号正誤 255

●第二十六号 (明治二十年七月二十日) 257

常会出品課題及び図按宿題 (表) 258

本会紀事

六月十八日例会 259

例会出品品目 259

同前評 261

田中芳男氏より本会への寄贈について 264

六月二十三日の臨時総会について

珈琲具

本多忠保 (312)

六月中入退会及び死亡者

264

第二十五号正誤

論説

工芸の奨励に關し将来望を属すべき事項(一)

山岡次郎

265

絵画を見て感あり(一)

田中芳男

272

翻訳

美術工業ノ概論(四)

フェルケ

285

日本美術ノ起源及發達(米國新聞抄訳)

平山英三訳
ペンハロー

288

雜録

伊太利國ノ美術協會

平山成信

293

日光要觀(五)

大森惟中

295

龍池会圖案点数表

図版

女帯地

降矢銀次郎

309

卓被

川崎千虎

311

313

龍池会報告 第四卷目次

●第二十七号 (明治二十年八月二十日)	1	列品館建築費寄附者についての趣意書	16
常会出品課題及び図按宿題 (表)	2	七月二十七日の小集会について	19
本会紀事		本月常会休会の通報	19
七月十六日例会	3	論 説	
例会出品品目	3	絵画を見て感あり(二)	田中芳男 19
同前評	4	美術家美術工業家ノ注意ヲ促ス(一)	塩田 真 28
七月中名誉会員推薦者	7	翻 訳	
七月中入退会者	8	工芸学校及ヒ博物館組織法案(三)	アントナン・プルースト 平山成信訳 37
前号遺脱六月中死亡者	8	雑 録	
本会列品館新築費ノ儀東京府へ御補助願書	8	日光要観(六)	大森惟中 48
龍池会臨時報告 (列品館新築ノ件)	10	龍池会図案点数表	53
龍池会列品館新築費寄附人名表	13	図 版	
臨時報告頒付後の寄附金申込者	15	卍字架	川崎千虎 55
		第二十六号正誤	57

●第二十八号 (明治二十年九月二十日)

常会出品課題及び図按宿題 (表)

本会紀事

八月中入退会者

論 說

美術家美術工業家ノ注意ヲ促ス(一)

織業拡張論

翻 訳

器物ノ説(一)

雜 録

「ウイオレ、ル、ヂュック」氏略伝

佐賀県陶業概況

磁器製造新旧比較表

藤津・杵島郡陶磁窯表

藤津郡久間村志田陶磁器産額表

杵島郡小田志村小田志陶磁器産額表

日光要観(七)

東京彫工会景況

考古随筆

第三段 図按

第二十七号正誤

●第二十九号 (明治二十年十月二十日)

常会出品課題及び図按宿題 (表)

本会紀事

九月十七日例会

例会出品品目

同前評

降矢銀次郎女帯地の本会寄贈について

九月中入会者

九月中列品館新築費寄附金申込者

論 說

美術家美術工業家ノ注意ヲ促ス(二)

大森惟中

103

川崎千虎

107

109

110

111

111

112

117

118

118

118

118

美術の心得(三)	前田香雪	129	十月十五日例会	
彫刻図様に雅俗の別ある事(一)	黒川真頼	133	例会出品品目	
翻訳			同前評	
塙国美術工業博物館附属美術工業学校規則	平山英三	137	ニューブリテン島器物の佐野会頭演述について	182
雑録			十月中入退会者	183
伊太利国威尼斯美術学校の概況	長沼守敬	148	十月中列品館新築費寄附金申込者	183
日光要観(八)	大森惟中	159	論説	
龍池会図案点数表		166	漆器輸出者の注意(一)	184
図版			彫刻図様に雅俗の別のある事(一)	199
燭台	平山英三	169	器物ノ説(二)	
燭台	川崎千虎	171		207
第二十八号正誤		173	雑録	
●第三十号(明治二十年十一月二十日)		175	考古随筆	
常会出品課題及び図按宿題(表)		176	第四段 練磨	211
本会紀事			龍池会図案点数表	214
			第二十九号正誤	217
				217

●第三十一号 (明治二十年十二月二十日)

常会出品課題及び図按宿題 (表)

本会紀事

十一月十九日例会

例会出品品目

同前評

十一月中入退会者

十一月中列品館新築寄附申込者

十二月四日常会

日本美術協会規則改正案

同規則改正理由要領

同規則改正要点

役員在任について

論 説

漆器輸出者の注意 (二)

絵画改良論

219

220

221

221

222

225

225

226

226

235

236

239

239

249

翻 訳

器物ノ説 (三)

雑 録

愛媛県陶業概況

職工賃金・陶磁器産額表

日光要観 (九)

龍池会図案点数表

図 版

西洋食器

日本食器

ゴットフリード、サンプル

平山英三訳

山本五郎

大森惟中

川崎千虎

小池花艇

佐野常民

前田香雪

原田直次郎

264

267

270

271

276

278

279

279

龍池会報告 別冊付録目次

●第一号（明治十六年十月）

本会紀事

一月二十八日

本会規則改正について

1

三月十八日

巴里府日本美術縦覧会出品画について

1

四月八日

念頭・副会頭選挙

1

巴里府日本美術縦覧会出品画展列

2

四月十七日

役員選定及び仮事務所設置について

3

四月二十六日

各都委員選定について

4

五月六日

本日出品品目

2

六月三日

本日出品品目

14

七月一日

本日出品品目

17

七月入会者及び病死者

19

論 說

夫レ国ノ興ルヤ俄然トシテ然ルモノニ非ス……

20

第一回巴里府日本美術縦覧会記事

25

●改正龍池会規則（明治十六年十一月）

●改正龍池会規則（明治十八年十月）

『龍池会報告』人名索引

凡 例

一、本索引は、『龍池会報告』全四巻中の記事執筆者又は図画筆者並びに記事見出しに掲出する人名を五十音順に配列したものである。

一、掲出箇所は、巻数を○付き算用数字で、頁数を漢数字で表示した。

一、記事執筆者又は図画筆者の場合はゴシック体で、見出し中の人名の場合は明朝体で掲出頁を示し、見出し中のみ掲出する人物は、その人名を明朝体で表記した。

一、原則的に、旧漢字は現行表記に統一した。

あ行

朝日 升 ①一七五

荒川 新一郎 ②二六八

有栖川宮↓熾仁親王

アントナン、ブルースト

③八一・二一九 ④三七

井野辺 真幸 ①二五一

ウージェーヌ、ウエロン

②一七

ウイオレ、ル、ヂュック

④八一

植田 豊橘 ①二七八 ②三六

大熊氏 広 ③一四・一七七・二二九

大森 惟中 ②二五三・二一〇 ③五六・九〇・

二一八・二四六・二九五 ④四八・

か行

鴨 長 尹 ①六九

鴨 長 明 ①六九・七〇

鴨 祐 熙 ①七〇

川崎 千 虎 ②一〇〇・一三〇・二二〇 ③九

六・一三三・三一 ④五五・一

〇四・一七一・二二一・(二七八)

②二〇六・二七三 ③三三

②一四五

①二五七・二七六 ④一三三・一

九九

①一五三 ②二九

④二七九

②(一〇二)

九七・一五九・二七一

後醍醐天皇 ②二二三

ゴットフリード、センプル

④七六・二〇七・二六四

さ行

斎藤知三 ③(一九四)

酒井文子 ②(二〇二)

佐野常民 ①三・八・五一・五五・六二・六

四・一二八 ②七五・一四八・二

五六 ③二五二・一五七 ④一〇・

一八二・二三五

塩田真 ①三五・七九・一一一・二三三

②五九・二六七 ③二六・一六八

④二八・六一・一一八

聖武天皇 ③(九八)

た行

熾仁親王(有栖川宮) ②七・五三・一二七・二四六 ②

二八 ③一五六

田中芳男 ③二六四・二七二 ④一九

な行

長沼守敬 ④一四八

は行

橋本抱鶴 ①一四二

林忠正 ②二七七 ③三九

原田直次郎 ④二四九

平山英三 ②九六・一二二・二〇六・二七三

③三三・一二七・(一三六)・一八

平山成信

三・二四一・二八五 ④七六・一
三七・一六九・二〇七・二六四

②八三・一一七・一六四 ③二三・
八一・一一九・二八八・二九三

④三七・八一

フアルケ

②九六・一二三 ③一二七・二八

五

降矢銀次郎

③三〇九 ④一一七

ペンハロー

③二八八

細川潤次郎

③一五九

本多忠保

③(三二二)

ま行

前田健次郎↓前田香雪

前田香雪(健次郎)

①二一・二〇〇 ②八八・一一二・

一七〇・二六二 ③七五・二三五

榎村正直

④二二九・一八四・二三九
①二四七・二四八

益田玄蕃頭

②一〇一

松尾儀助

①一六〇 ③一〇八

毛利元徳

②一〇三

牧溪

②一〇一・一〇三

や行

山岡次郎

③二六・二〇四・二六五 ④七〇

山崎堇詮

②三一

山本五郎

③一八 ④八七・二六七

わ行

ワグネル

①二七八 ②三六・一八八・一八

九・二三九